

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 認知症支援について (30分)</p> <p>新聞社が実施した認知症に関する全国世論調査で、「認知症になったら自宅で暮らせるとは思わない」と考えている人が76%に上がることがわかりました。</p> <p>その理由として、「家族に迷惑がかかる」と考える人が56%と最も多く、「介護サービスや支援が不十分だから」22%、「住民の理解や支え合いがないから」16%と続いています。</p> <p>認知症高齢者は予備軍を含めて全国で800万人程度とされていて、さらに増えるとみられ、今後の支援策の拡充が必要とされています。</p> <p>香川県の坂出市では早期発見、早期治療に向けて「認知症初期集中支援チーム」を立ち上げ、認知症が重くなる前に見つけて支援し、症状が進行しても住み慣れた地域で生活できるようにかかりつけの医師や認知症疾患医療センターなどと連携し、認知症の初期段階から集中的にサポートを行っています。</p> <p>これは厚生労働省が進めている認知症施策推進五か年計画(オレンジプラン)の平成25年度から29年度までの計画に沿った施策で、市によると市地域包括支援センター内に設ける新たな支援チームは、認知症サポート医1人と保健師2人で構成。家族や民生委員らから寄せられた相談や情報を基にチーム員が自宅を訪れ、認知症または疑われる人の症状を把握します。その後は、チーム内の会議で患者や家族への支援を検討し、認知症レベルに応じた支援プランを立案し、最終的には患者の主治医や介護支援専門員らに引き継ぎます。</p> <p>本市においても急激な高齢化に伴う認知症支援は避けられない事です。</p> <p>このような観点から、以下の質問をいたします。</p> <p>(1) 「認知症施策推進五か年計画」オレンジプランの進捗状況について</p> <p>(2) 現状と課題について</p>	市長